

平成27年度

第1回 山高神代ザクラ樹勢回復検討委員会 議事録

日 時 平成27年7月8日(水) 午後1時30分～3時30分

会 場 北杜市役所武川総合支所2階大会議室～現地

「北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱」に基づき公開とする。

傍聴人 0/10人

出席者

松永直樹・日向勝・伊藤義信・篠原旭・溝口克己・河辺祐嗣・大澤正嗣・馬場勝馬・小野仲夫
各委員 本間暁文化庁文化財調査官 戸島章友県学術文化財課リーダー 西川浩己山梨県森林総合研究所主任研究員

事務局：藤森顕治教育長・有泉賢一学術課長・佐野隆文化財担当リーダー・杉本充文化財担当
コーディネーター：和田博幸氏

議事録

司会進行 有泉課長

教育長あいさつ

1) 委員構成について

委員の互選により、委員長篠原旭委員・副委員長溝口克己委員を選出。

委員長・副委員長挨拶。

以降の議事は、山高神代ザクラ樹勢回復検討委員会設置要綱第7条により篠原委員長が議長となる。

2) 平成26年度の保存管理経過について

事務局から10月1日実施の不定根の発根状況の確認、東側の雪吊り支柱工事等について資料により報告。和田氏から不定根発根促進箇所のカルスの発生状況について説明。

委員から不定根発根促進箇所のカルスについて削り落とす提案があった。また委員から新たに削った箇所に、発根促進剤のオキシベロンを1000倍と500倍の2通り使用する提案があった。

3) 今後の保存管理について

委員から保存会で夏場の灌水を始めてから樹勢が良くなったことから、現在の土壌が

乾燥に弱いとの意見があった。

事務局からイノシシによる竹垣の被害対策の検討について説明。

現地において、委員から西側の密集した若い枝の剪定について提案があった。